

●ぶらり嵐山

<p>前回検証結果 (平成23年度)</p>	<p style="text-align: center;">継 続</p> <p style="text-align: center;">—</p>
<p>対応・改善策 実施状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府アールブリュッ都ギャラリー（障害者のアート活動展示）を設置。 ・ 陶芸体験コーナーを実施し、「障害のある人の仕事」に触れ合う機会を演出。 ・ 障害者施設 23 施設により嵐山マルシェを開催。 ・ 旅行者の休憩場所としての快適な環境づくりに努めた。
<p>取組の成果</p>	<p>◇平成27年度の利用者数が過去最高を記録。</p>
<p>なお残る課題・ 問題点</p>	<p>◆管理運営費は減少しているものの、府負担割合は増加。</p>
<p>府民サービス等 改革検討委員会 による改善意見 等</p>	<ul style="list-style-type: none"> □近年の実績からすると、事業目的に合致し、効率的で府民満足度も相当の内容が展開されていると考える。 □利用者数は大きく増加しており評価する。 □全体最適で見て有効活用できているのかどうかを考える必要がある。 □海外からの観光客の動向も踏まえ、収益を上げることができるよう「売れる商品」づくりを検討することにより、施設経営の健全化に加え、高齢者や障害のある方々への還元にも繋がることが望まれる。
<p>京都府の検証結 果及び対応方向</p>	<p style="text-align: center;">継 続</p> <p><施設運営に関する意見></p> <p>◎海外からの観光客が好影響をもたらしていることを踏まえ、増加する観光客向けに売れるような商品づくりなど、自主財源の確保を検討すること。</p> <p><今後の対応></p> <p>○現在の売り上げ状況を把握・分析した上で、売れ筋商品を拡大し、京都らしさや日本の文化といった観光ニーズにマッチした製品を開発するなど魅力ある商品提供を強化し、更なる集客増・売上増に繋げたい。</p>